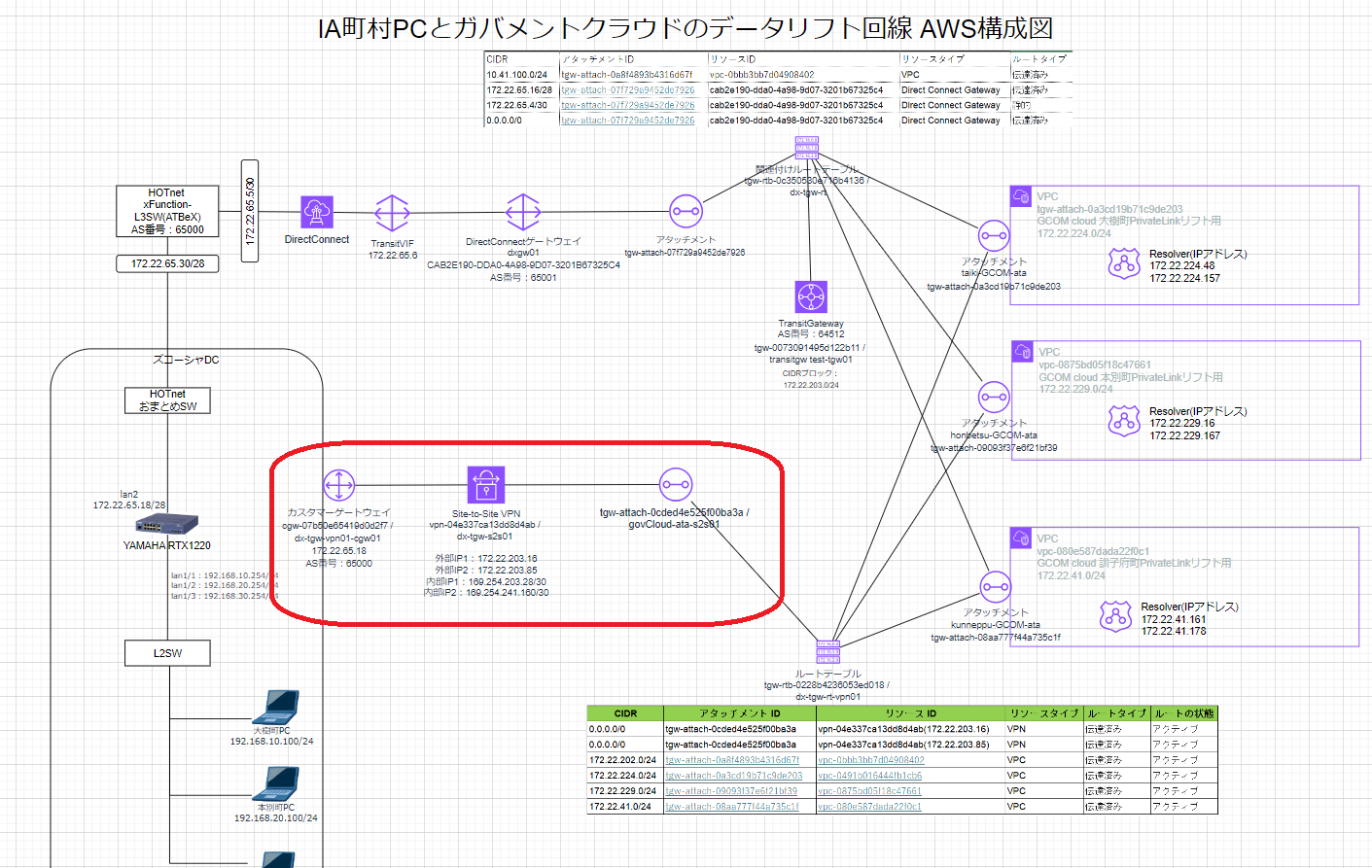
2025/04/09

ガバメントクラウド データリフト回線用Site-to-Site VPN作成手順

この手順書は、AWS（infraアカウント）上で、CloudFormationテンプレートを用いて ガバメントクラウド(GCOM)にデータリフトするためのSite-to-Site VPN 接続を構成するためのものです。本手順に従い、必要なリソース（Customer Gateway、VPN接続、TGWのルート関連設定）を自動で構築できます。



1. AWS マネジメントコンソールにログインします（infraアカウント）
2. サービス一覧から「CloudFormation」を選択します  
   
3. [スタックの作成]をクリック  
   モニター画面に映るウェブサイトのスクリーンショット

   AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。
4. [テンプレートの指定]-[Amazon S3 URL] 選択し、以下のURLを入力します：

|  |
| --- |
| https://gov-cloud-data-lift-cfn.s3.ap-northeast-1.amazonaws.com/GovCloud-DataLift-infraAccount.yml |

  
[次へ]をクリック

1. 「スタックの名前」に以下を入力します  
   [GovCloud-DataLift]  
     
   [次へ]をクリック
2. [次へ]をクリック  
   パソコン画面のスクリーンショット

   AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。
3. 内容を確認する  
   モニター画面に映る文字のスクリーンショット

   AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。  
   テレビ画面のスクリーンショット

   AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。  
   モニター画面に映るウェブサイトのスクリーンショット

   AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。  
   [送信]をクリックする
4. CloudFormationスタックのステータスが CREATE\_COMPLETE になることを確認する
5. **作成されたリソースの確認**  
   スタック作成後、Outputsセクションやリソースタブで、作成された VPN Connection のIDなどを確認する
6. AWSコンソールからVPN設定情報（設定ファイルのダウンロード）を取得する。
7. ダウンロードした情報を元に、オンプレミスのYamahaルーターを設定する。
8. BGPセッションの確立と経路交換を確認する。
9. 接続テストを行う。